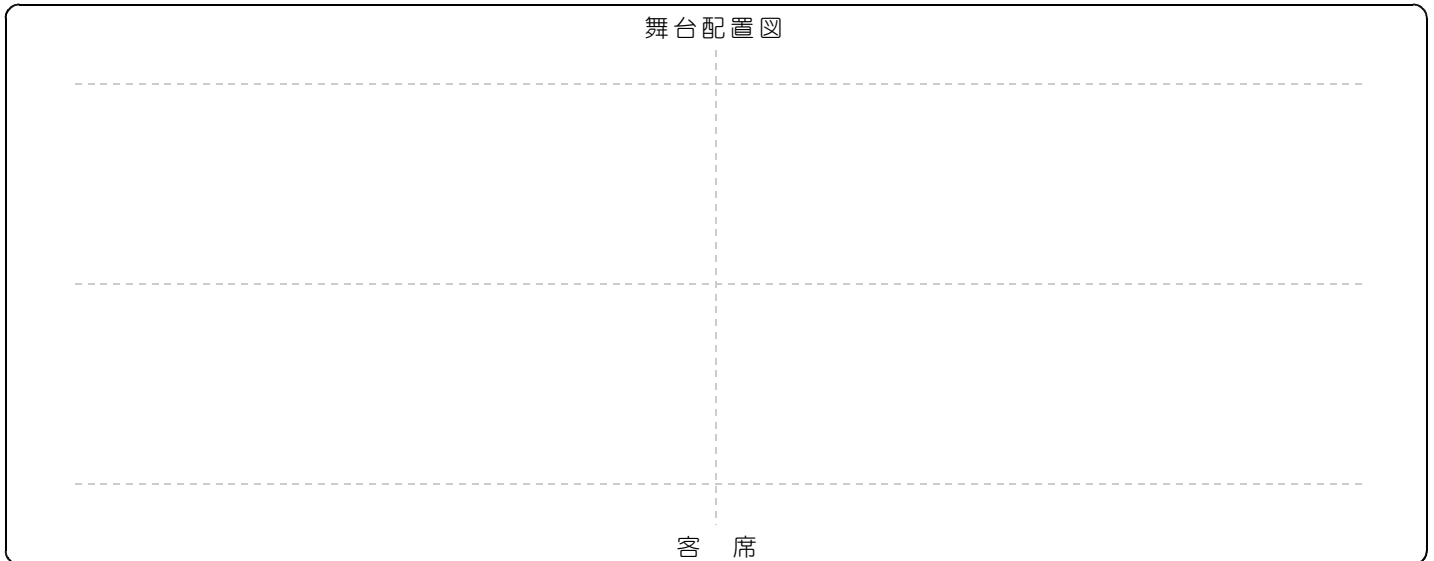


No.	<b>曙のうた (わざうた)</b>	演奏者数	演奏時間
-----	--------------------	------	------



表示記号一覧	一 箏	= 17絃	+ 三絃	0 尺八	≠ 他楽器	* マイク	□ エター-	□ 毛氈	W 屏風
立奏	立奏台	大 台	小 台	椅子	大 台	小 台	譜面台	台	ハイター 枚
座奏	琴台	台	見台	台	山台	録音 有：無	録画 有：無	他	
始	緞帳：暗転	板付	毛氈 緋：紺	音響					
終	緞帳：暗転	板付	屏風 金：銀	照明					

<b>調絃表</b>	ピッチ A=44		編成：1箏							2箏			
Part	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	斗	為	巾
1 箏			A			F							
	<b>D</b>	<b>G</b>	<b>G#</b>	<b>C</b>	<b>D</b>	<b>D#</b>	<b>G</b>	<b>A</b>	<b>C</b>	<b>D</b>	<b>F</b>	<b>G</b>	<b>A</b>
2 箏						F#							
	<b>D</b>	<b>G</b>	<b>A</b>	<b>C</b>	<b>D</b>	<b>F</b>	<b>G</b>	<b>A</b>	<b>C</b>	<b>D#</b>	<b>F</b>	<b>G</b>	<b>C</b>
						E		G#		D	E		A
										D#			

編成欄には面数を記入 開始調絃は太字 転調は上下の欄 ハーモニックスは右肩に○

曙のうた (わざうた) AKEBONO NO UTA

- 作曲年 1972年      ■ 委嘱者 -
- 構成 箏 I II 尺八 ■ 時間 7分
- 出版楽譜 無し

■ 解 説 この曲は可成り描写的な要素を持ち、尺八が夜明けの美しさを歌いあげるなかで、2面の箏は鳥の囀り、漂う雲、太陽の輝き、と朝の情景を追いながら変化し、メルヘンの幕開けのように、暖かく甘美な世界を展開していく。表向きは2面の箏と尺八の三重奏曲の型をとっているが、実際には2面の箏は一体化しているので、箏と尺八の二重奏曲と解釈することが出来る。1972年作曲。 [作曲者]